



## ALSOプロバイダーコース

～愛育病院～

平成25年11月23・24日開催

**Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)**とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を身につけ、伸ばすための教育コースです。また産婦人科医のみならずプライマリケア医が分娩を扱えるようになることを意図した訓練でもあります。1991年にACLSとATLSを参考にして、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にAmerican Academy of Family Physicians (AAFP－米国家家庭医学会)によってコース権利は認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOを受講することを義務づけられています。また米国の家庭医レジデンシープログラムのうち、78%がALSOをプログラムに導入しています。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しました。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースの終わりにあります。ALSO は分娩室における産科の救急的対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者－医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれています。プロバイダーコースは二日間にわたって行われます。妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つのレクチャーがあります。少人数グループによるワークショップは、肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、症例検討の5つです。オブショナル・ワークショップとして会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つから適宜行われます。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。

プロバイダーコースのインストラクターになることを希望する場合、さらに一日間のインストラクターコースを受講しなければなりません。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、2013年7月には100回目のコースが開催される予定であり、コース修了者はすでに2,000名を超えました。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、これまで現在あるいは近い将来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加しています。産科救急医療は、

産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実です。日本全国のすべての地域で、できるかぎり同じレベルの産科医療を維持するために、産科医療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要があります。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSO である。

ALSO-Japan

セミナー:ALSO プロバイダーコース

主催:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院

共催:NPO 法人周生期医療支援機構(OPPIC)

開催場所:〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8 恩賜財団母子愛育会

日本子ども家庭総合研究所棟4階 研修室

電話:03-3473-8321(代表)

日時:平成25年11月23日(土)8:30~18:20、24日(日)8:30~17:30(予定)

\*一般公募はいたしていません。



# "ALSOプロバイダーコース in 愛育病院 スケジュール

11月23日(土)

8:10 AM - 8:30 AM 受付

8:30 AM - 8:40 AM オープニング

8:40 AM - 9:30 AM 全員で講義/WS

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

9:40 AM - 11:10 AM A/B(研修室)とC/D(演習室)の2グループで講義終了後、症例検討

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例

11:20 AM - 0:40 PM 全員で講義 A,B,C,Dの4グループに分かれてWS

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膣分娩

0:40 PM - 1:30 PM 昼食 全員で講義

F: Labor Dystocia 難産 (0:50 PM - 1:20 PM)

1:30 PM - 2:50 PM 全員で講義 A,B,C,Dの4グループに分かれてWS

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産

3:00 PM - 4:40 PM 全員で講義 A,B,C,Dの4グループに分かれてWS

J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血

4:50 PM - 5:20 PM 全員で講義

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血

5:30 PM - 6:30 PM 全員で講義 A/B,C/Dの2グループに分かれてWS

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生

11月24日(日)

8:30 AM - 9:00 AM 全員で講義

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症

9:00 AM - 9:50 AM 全員で講義 A,B,C,Dの4グループに分かれてWS

G: Malpresentation/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常

10:00 AM - 11:30 AM A/B(研修室)とC/D(演習室)の2グループで講義終了後、症例検討

OB Cases & B: Medical Complications 内科的合併症と症例

11:30 AM - 0:20 PM 昼食 全員で講義

D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水

0:20 PM - 1:00 PM 医師助産師に分かれて講義演習

O: Diagnostic Ultrasound 超音波検査 医師(研修室)・助産師(演習室)に分かれて講義・WS

1:10 PM - 1:50 PM

N: perineal repair 会陰縫合

1:50 PM - 2:10 PM

集合写真撮影

2:10 PM - 2:30 PM

試験準備

2:30 PM - 2:40 PM

クロージングリマーク

2:50 PM - 5:30 PM

Megadelivery & Written Examination 筆記試験・実技試験